

意思疎通が難しい患者さんを支えるために アセスメント力を伸ばしていきたい

埼玉回生病院

1980年に高齢者専門病院として開設以来、地域慢性期医療の中心的役割を担ってきた埼玉回生病院。一般外来や歯科診療などに幅を広げ、さらなる進化を遂げる同院の「成長できるポイント」を尋ねました。



3年目 長谷川有希さん
療養病棟勤務
上尾中央看護専門学校卒業

私はこうして、
成長しました!

1年目から始める
リーダー業務で成長!

療養型病院は急性期と違って緊急入院や手術がないので、早く仕事に慣れることができ、当院では1年目の後半からリーダー業務に携われます。それができるようになったら、1年目の最終目標は夜勤の一人立ち。目標を明確に挑戦できることが成長につながりました。



じっくりと向き合う看護を通して患者さんから多くを学ぶ
当院へ就職したきっかけは、看護学校の先生からの勧めでした。私自身は「急性期からのスタートが一般的かな」と思っていたのですが、私の性格を見込んで当院を勧められた先生に今は感謝しています。療養型は1年以上の長期にわたって入院している患者さんが多いため、「一人ひとりじっくり向き合う看護」ができるのが魅力です。また、医療依存度の高い患者さんも多く、人工呼吸器管理も学ぶことができます。さまざまな経験を積みながら、多くのことを学びました。最も私を成長させてくれた存在は患者さんです。

落ち込んだときは
同期の支えで復活

優しく、頼りがいのある先輩方に囲まれて、少しずつできることが増えていく反面、自分の「できないこと」に気づくようになり、落ち込むこともありました。そんなとき、お互いに支え合ったのが同期です。誰よりも共感できる存在だから、悩みを話さずだけでスッキリして翌日も頑張れました。

患者さんの状態や気持ちを汲み取る大切さを学んで
あるとき、患者さんが発熱して私は単純に「冷やせばいいんだ」と考えたのですが、先輩から「悪寒や末梢冷感の観察をしましょう」とアドバイスを頂きました。当院の場合、意思疎通がうまくできず、苦しいときも自分の状態を言葉で伝えられない患者さんは少なくありません。だからこそ、看護師が気づくことが重要であると教わりました。患者さんの捉え方、状態にあわせた看護計画など、先輩たちの姿から看護師としてのあり方を学んでいます。これからもフィジカルアセスメントを大切にしながら、すべての患者さんに信頼される看護師を目指していきたいです。

Hospital data

〒340-0825
埼玉県八潮市大原 455
TEL 048-995-3331
URL <https://www.saitamakaisei.com/>



当院は、超高齢化社会が進む中その使命を果たすため、埼玉県東部医療圏において在宅生活支援機能を含めた「慢性期医療の拠点病院」を目指しています。新人教育は先輩がみんなで新人を教え、支え合うチーム支援型の体制をとっています。不安や悩みを一人で抱えてしまうことのない環境作りを努めています。
【病院見学】随時 ※個別対応しています



インスリン注射を行う長谷川さん。患者さんの言葉や表情からその気持ちを理解して適切な声かけができるようにしています



患者さんの一番身近で支えている看護師だからこそ、日々の観察によって急変を事前に察知できるように、じっくりと向き合うことを大切にしています

羽ばたく未来が見えてくる 先輩たちの声 上尾中央医科グループ

急性期から回復期、療養型など、28もの病院を展開する上尾中央医科グループ (AMG) では、多種多様な病院から最適の職場選び、自分らしいキャリアを築くことができます。充実した教育制度や福利厚生、勤務形態など働き続けるためのサポートもバッチリ! AMGで働く先輩たちにインタビュー。それぞれの環境で、自分らしく輝く未来に向けて前へ進む先輩たちの声をお届けします。

Vol.1 私はこうして成長しました!

就活の中で、重要視される教育制度。教育制度だけでなく、新人をサポートする職場の環境も大切です。3~4年目の先輩たちがどのように成長してきたのか、3人の先輩に聞きました。

さがみりハビリテーション病院

回復期リハビリテーション病棟勤務 4年目
上原真憂さん



埼玉回生病院

療養病棟勤務 3年目
長谷川有希さん



浅草病院

一般急性期内科病棟勤務 3年目
清山明穂さん



WEB FLAP! ナビでも上尾中央医科グループの取材記事を掲載します。近日公開、ぜひチェックしてね!



FLAP! ナビ
www.kangoshinomado.com/

Click

プリセプターやペアリングナース、病棟全体で新人を育てる温かな環境

さがみりハビリテーション病院

回復期から訪問・通所・居宅の生活期まで幅広く患者さんをサポートしている「さがみりハビリテーション病院」。神奈川県相模原市に初めて誕生したリハビリ専門病院の教育について伺いました。

私はこうして、成長しました！

教育担当者との定期的な面接も効果アリ

入職後3カ月、6カ月、1年後に教育担当者との面接があり、そのときに不安の解消や目標設定ができました。ナースコールが取れていないと指摘された3カ月後、「できるようになったね」と言われて嬉しかった。改善点も、よくなった点も両方言ってもらえるのがありがたかったです。



自身がリーダー、新人教育担当になって

新人時代は、未熟な自分に対して不安でいっぱいでした。その不安をやわらげ、教え導いてくれたのが先輩たちです。リーダー業務をやり、新人の教育をするようになった今は、新人さんが私に初心を思い出させ、頑張る意欲をくれています。上下問わず、周囲の人が私を成長させてくれています。



4年目 上原 真憂 さん
回復期リハビリテーション病棟勤務
横浜中央看護専門学校卒業

AMGグループならではの教育システムで成長できる
回復期は入院期間が長いので、患者さんとたくさんコミュニケーションがとれます。どんな元気になるって、退院する姿を見られるのが嬉しいですね。多くのリハビリ病院の中で当院を選んだのは、地元・相模原の人たちに貢献したかったし、なによりも病院見学したときの雰囲気良かったからです。新人1年目からリハビリ病院に勤務して思うのは、さまざまな病気の方がいるので、いろいろな症状の患者さんに触れられるということ。AMG全体の新人研修もあり、共通のクリニカルラダーを用いているため、急性期の方々と同じような技術が身につけられます。

先輩のように仕事ができて笑顔が素敵「白衣の天使」に
AMGの教育システムという土台に加えて、先輩のみなさんの親切で丁寧な指導が私を成長させてくれたと思っています。プリセプターのほかに当日の業務と一緒にリハビリテーションの先輩がいて、未習得の技術があるとそれをやってみようかと声をかけてくださいました。もちろん、ベアの先輩以外の方も新人を見てくれて、病院全体で育ててもらっているなど実感。先輩たちは技術や知識があるうえに患者さんへの声掛け、私たち新人への配慮など何もかもできてすごいなと思います。今後も尊敬する先輩の姿を見て学び、「白衣の天使」を目指します！



丁寧な新人教育をはじめ、eラーニングや院内勉強会の実施、院外研修の参加にも積極的に支援し、豊富な学びの機会を提供しています



チームワーク抜群！スタッフ同士がお互いを尊重し、一人ひとりの看護を認め合える仲間です

人情あふれる下町・浅草の温かさの中で先輩と共に自分らしい看護を探求

浅草病院

2016年に新築移転した浅草病院は、きれいで明るく、スタッフも患者さんも親しみやすいと評判。チューターシップ+チームナーシングで丁寧な新人教育が行われています。どのように成長してきたのか話を聞きました。

私はこうして、成長しました！

新人が伸び伸びと成長できる環境

1年目の看護研究・発表は日常業務の手技習得に加えての学習だったため、かなり追い詰められた気持ちになったことも。そんなとき私は図々しくも休みの日でも遠慮せず、チューターの先輩に相談していました。伸び伸び育てる環境は、特に地方出身者にとって最適だと思います。



有給がきちんと取れる勤務体制も

いくら先輩がやさしくて、仕事が充実していたとしても、お休みが取れなくて心身が疲れてしまったらベストな動きはできないと思います。ここはAMGグループに所属する病院だけあって、福利厚生が充実しているのがいいところ。有給も取りやすく、しっかり休んでリフレッシュできます。



3年目 清山 明穂 さん
一般急性期内科病棟勤務
上尾中央看護専門学校卒業

チューター+チームの先輩に支えられて着実に技術を習得
私は鹿児島県出身で埼玉の上尾中央看護専門学校に進学しました。看護学校の友達と気軽に会える距離で働きたいと思い、都心の浅草病院を見学することに。2016年に移転したばかりだったのでとても綺麗で、日当たりが良くて明るいし、おまけにスカイツリーや富士山まで見えるんだと大興奮。私と同じ地方出身者も多く安心できた点や、スタッフの方々も明るく、やさしくて、私もこんな病院で働きたい！と心から思いました。新人の頃はチューターの先輩がマンツーマンで面倒をみてくれて、さらにチーム全体で知識や技術指導をして頂きました。おかげで順調に技術を習得できました。

出張扱いの研修に参加し看護技術・知識を向上
3年目になった今でも、主体的に学習する姿勢を大切にしています。師長や先輩が、院内の勉強会以外にも、ためになる様々な研修を紹介してくださいます。院外の研修へ参加する際は、病院からのサポートもあり、勉強に専念することができる最高の環境です。当院の先輩たちは何年目のベテランでも勉強する姿勢がある人ばかり。私はそんな先輩を尊敬しているので、4年目も5年目も、何年経っても自分の目指す看護を探求し自己研鑽したいと思っています。人情あふれる下町・浅草らしい親しみやすい患者さん、やさしい病院スタッフにめぐりあえて感謝しています。

Hospital data

〒111-0024
東京都台東区今戸 2-26-15
TEL 03-3876-1711
【看護部】
URL <https://www.asakusa-hp.jp/>



誰に対しても温かい愛情を持ち、患者様を「自分の家族」のように慈しむ看護を提供しています。専門職としての技術・知識の向上を支援し、ワークライフバランスの整った職場環境を整えています。
【病院見学】随時 ※個別対応しています



病室前でカルテを確認する清山さん。「患者さんは、江戸っ子気質の方が多く、良い意味で気さくな人間関係が築けるのは、当院ならではの魅力です」



チームワークを大切に、お互い切磋琢磨しながら成長しています。若い世代が多く、ママンズとしても働きやすい職場環境です。